

2025年7月22日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 監査課

「2025年度 会計監査人公募」

契約結果

「2025年度 会計監査人公募」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

なお、当該受託候補者については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第63条に基づき、6月16日(月)に開催された第12回社員総会の決議により、会計監査人として選任しております。

- 1 件 名 2025年度 会計監査人公募
- 2 委託内容 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく会計監査
- 3 契約の相手方 監査法人薄衣佐吉事務所
- 4 契約金額 2,750,000円
- 5 契約日 2025年6月16日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
監査法人薄衣佐吉事務所	398	1
アルティメイト監査法人	388	2

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2025年3月10日(月) 16時00分～17時30分
委員会開催場所	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 6階 会議室「ばら」
評価委員の出席状況	評価委員5名中4名出席
事務局	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 監査課
議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の特定について ・今後のスケジュールについて
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

担当: 監査課 高梨、一瀬

TEL: 045-307-2029

公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会

2025 年度会計監査人公募に係る提案書評価基準

表 1 の評価項目及び配点のもと、評価を行います。
 各評価項目の評価の視点は、表 2 のとおりとします。
 採点が同点の場合は、評価項目のうち提案内容の合計点数で再評価を行い、
 受託候補者を特定します。

表 1 基本的評価事項

評価項目(配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
提案内容 (60 点)	【業務内容(1)】監査の内容や監査日数等が、協会の規模や時限的組織である特性等を考慮し、具体的で効果的な提案となっているか	30		
	【業務内容(2)】公益法人制度改正も考慮した取り組みや協会への助言等、具体的で効果的な提案となっているか	30		
組織体制及び 類似業務の 実績 (50 点)	監査責任者の業務実績について、類似業務の実績があるか	20		
	監査担当者の業務実績について、類似業務の実績があるか	20		
	公認会計士の人数を含め、業務実施体制が整っているか	10		
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
ワーク・ ライフ・ バランスに 関する取組 (6 点)	次の項目を満たしているか ☐ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） ☐ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） ☐ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得 ☐ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 ☐ 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40 人以	6		

	上)、又は障害者を1人以上雇用している (従業員40人未満) ☐ 健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得			
評点の合計(126点満点)				

- (1) 提案内容と組織体制及び類似業務の実績については、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (2) 業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (3) 評価点について、次のように配点を行う。
- 配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。
- ア 提案内容
 配点30点の場合：A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点
- イ 組織体制及び類似業務の実績
 配点20点の場合：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点
 配点10点の場合：A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点
- ウ 業務遂行能力
 配点10点 A=10点、C=5点、E=0点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容の各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とします。
- (6) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。 $\text{見積金額} \div (\text{業務実績、提案内容、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点}) = 1 \text{点あたりの費用金額}$

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
提案内容	【業務内容(1)】 監査の内容や監査日数等が、協会の規模や時限的組織である特性等を考慮し、具体的で効果的な提案となっているか		協会の実情を踏まえた上で、より具体的で効果的な提案となっている	協会の実情を踏まえた上で、具体的に効果的な提案となっている	協会の実情を踏まえた上で、具体的な提案となっている	協会の実情を踏まえた提案となっている	協会の実情を踏まえた提案がされていない
	【業務内容(2)】 公益法人制度改正も考慮した取り組みや協会への助言等、具体的で効果的な提案となっているか		取り組みや助言等が、より具体的で効果的な提案となっている	取り組みや助言等が、具体的に効果的な提案となっている	取り組みや助言等が、具体的な提案となっている	取り組みや助言等が、提案されている	取り組みや助言等が、提案されていない
組織体制 及び 類似業務の実績	監査責任者	過去の同種または類似業務の実績の内容	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績が十分にある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績が多くある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がややある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がない
	監査担当者	過去の同種または類似業務の実績の内容	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績が十分にある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績が多くある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がややある	本業務に活かせる国際博覧会等の大規模イベントに関する会計監査の実績がない
	組織体	業務実施体制が整っているか	業務実施体制が充実している	業務実施体制がかなり整っている	業務実施体制が整っている	業務実施体制がやや整っている	業務実施体制が整っていない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額		業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか		項目について1つ満たすごとに1点を加算する				